

## 1. イベント概要

期 間：平成30年6月24日（日）10:00～11:00

会 場：寺泊文化センター3階大研修室

内 容：大河津分水の請願者や大河津分水工事の従事者などについて、寺泊に触れた講演会が開催されました。

主催者：長岡市寺泊支所地域振興課 参加者数：およそ50名



大河津分水に精通した講師が親しみやすい語り口で講演を行いました。

## 2. イベント状況

満席となった会場で「大河津分水と寺泊」をテーマに講座が行われました。分水路掘削の契機となった横田切れや大河津分水の建設にまつわる技術者の逸話、さらに改修で変化するこれから大河津分水に至るまで、過去から未来へ時をつなぐ講演内容となりました。



長岡開府400年記念事業地域をつなぐリレー講演会の一環として開催されました。



講演が始まると参加者の皆さんは、うなずきながら熱心に耳を傾けていました。



後半は、大河津分水の紆余曲折をモチーフにしたストレッチを行いリフレッシュしました。



参加者より地元への愛着が伺える質問が多くあり、なごやかな講演となりました。



実物資料展示では幼少の頃の思い出を語り合いながら、古地図や写真に見入っていました。

### 参加者の声

とてもよい講演でした。今の子どもたちは、大河津分水のことを小学校で学習しています。大人になってから、今回のような講演を聞くと、その時々で見方がかわると思います。7.13水害の際は、家族で野積橋の近くまで状況を見に行ったこともありました。今度の改修工事で野積橋が変わるので、移り変わる大河津分水を子ども達にも見ていってほしいと思います。

(50代女性)